

2014年10月11日(土)13:00～名細市民センター「第16回・男のゆうゆう塾」

第11回「さつまいもの話」 大学名誉教授・Barry Duellさん

出席者(16名) 南、青山、斉藤、遠藤、御菩薩木、金田、栗栖、
竹内、佐藤、永山、富野、江田、栗原、渡辺、新井、加藤健

さつまいもは原産地は熱帯アメリカで、痩せた土地でも容易に栽培できる事から、飢饉対策として青木昆陽によって関東地方に普及。川越のさつまいもは「九里よりうまい十三里」として有名になった。



2014年10月11日(土)13:00～名細市民センター「第16回・男のゆうゆう塾」

第11回「さつま芋の話」 大学名誉教授・Barry Duellさん

ドゥエル先生は、日本に留学して川越に在住、オレゴン州に似た周辺の雑木林(森の散歩道)を愛し、川越の魅力からさつま芋に興味を持ったそうです。さつま芋を通して、地元の色々な人達と交流し活躍しています。現在「小江戸川越観光親善大使」や「川越市外国籍市民会議」の座長など勤めています。

